



2023年5月8日

各位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス  
 代表者名：代表取締役社長 伊藤 象二郎  
 (コード番号：1711 東証スタンダード)  
 問い合わせ先：管理本部長 田中 圭  
 (Tel:03-6821-0004)

### 通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2022年5月12日付け「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,700	14	5	△56	△6円95銭
今回修正予想(B)	3,445	△106	△162	△270	△31円62銭
増減額(B-A)	△255	△120	△167	△214	-
増減率(%)	△6.9%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	1,034	△260	△298	△333	△55円15銭

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、期中に予定しておりました大手企業からの施設ソリューション案件の大型受注が1件、見送りとなったこと、新規事業として計画していたバイオマスごみ処理機の販売案件が予定を下回ったことにより、前回発表予想に対し、2億55百万円、減少する見通しです。

営業利益及び経常利益につきましては、上記売上高の減少に伴う売上総利益の減少を主要因とし、1億20百万円、減少する見通しとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社が販売を予定しておりましたバイオマスごみ処理機及びガソリン燃焼効率改善剤の販売ライセンスに対して事業整理損失引当金を計上するなど、合計で76百万円の特別損失が発生することとなり、上記理由と合わせ、2億14百万円、減少する見通しとなりました。

#### 3. 特別損失の計上及びその内容

上記2に記載の通り、当社が新規事業として業績への寄与を予定しておりました商材のうち、バイオマスごみ処理機及びガソリン燃焼効率改善剤の販売ライセンスにつきまして、販売実績が振るわないことから、事業整理損失引当金76百万円を計上いたします。

以上